

もの言う牧師のエッセー 第151話

「キタキュウマン」

今や全国で1245体もいる“ゆるキャラ”たち。頂点に君臨する千葉県船橋市の「フナッシー」は偽物まで現れるほどの人気ぶりだし、熊本県の「くまモン」は米国遠征を果たすほどだ。だが彼らの様なケースは非常にマレで、それぞれの地域で次々とゆるキャラが生まれる為に殆ど乱立状態になっている。中でもヒドイのが34種類計45体もいる大阪だ。

「キャラクターが多すぎて、それぞれが何を宣伝しているのか分からない」と頭を抱えた松井一郎知事及び大阪府は、「もずやん」に一本化して後は“リストラ”すると言うからまるで戦国時代だ。

そんな喧騒をよそに、「まだまだ未熟なヒーローですが、どうぞよろしくお願いします」と、低姿勢な北九州市のローカルヒーロー「キタキュウマン」がメキメキと頭角を現して来た。SNSでの地道な活動に加え、「呼ばれればどこにでも行く」というサービス精神が実り、今や北九州市の観光大使を務め、TVやラジオにも出演し、フナッシーとの共演も実現、Tシャツなど関連グッズも売り切れ続出である。あまりの激務ゆえに2度ほど真夏に熱中症で倒れたこともある。

「行って、直してあげよう。」マタイの福音書8章7節。

実はキリストは神なので、水をワインに変えたり、嵐を沈めたり、僅かなパンから数万人を給食したり次々と奇蹟を起こしたが、なぜかわざわざ自身の足で救助に向かわれた。その理由は

「メシア(救い主である神)のわたしでさえ、人々に仕えられる為ではなく、

皆に仕える為にこの世に来たのです。」同20章28節：LB、

である。英語の「Administer」とは“執行者や管理者”を指し、定冠詞“the”が入ると「The Obama administration」、つまり「オバマ政権」となるほどの権威的響きを持つ。だが、実はこの語は元来「Add/加える」と「Minister/仕える」の2つの言葉が合わさったものだ。つまり「上に立つ者は人の為に奉仕せよ」ということであり、これを日本語では“公僕”という。なるほど、だからこそ神であるキリストは血まみれになってまで十字架上で徹底的に人

類のために“奉仕”された。(ちょっとやり過ぎではあるが、それだけ彼の愛が大きかったとい
うこと。)「自分もがんばろう!」と、決意を新たにした。 2014-9-26

